

令和 5 年 11 月 9 日

今後の米飯及びパン給食について

米飯給食の推進については、平成 21 年文部科学省から米飯給食の推進の指針が出され、本市においても週 3 回の米飯給食を実践するとともに、令和 3 年度丸亀市学校給食センター運営委員会での協議を経て、令和 4 年度からは月 1 回第 1 火曜日のパン給食を米飯に増やしているところです。

令和 3 年度の協議の際に、当分の間これを継続し、2 から 3 年の後に状況等を見極めながら月 2 回に増やすことについて検証することになりました。

米飯給食のメリット

- ・米飯給食は日本の伝統的な食生活を身につけるとともに、栄養バランスに優れた「和食」の文化を子どもたちに継承することができる。
- ・現在、市で提供している米は、100%県内産であるため、地産地消の推進にも効果がある。
- ・おかずとのバランスがよく、献立のバリエーションが豊富である。
- ・食育を推進するうえで、和食のほうが食文化を指導することに適している。

1. 全国的な状況

米飯給食の平均実施回数 週 3.5 回（文部科学省 令和 3 年度学校給食実施状況調査）
⇔丸亀市 週 3.25 回

2. 学校給食アンケート

この度、令和 6 年度で 3 年目を迎えるに当たり、学校給食アンケートを中学生・小学生を対象に実施し、意見の集約を行いました。

今回のアンケートでは、中学生のアンケート用紙の中に、「現在、学校給食センターでは、「和食文化の継承」などを目的として、ご飯の回数を月 1 回増やしています。」という内容を記載して、特に米飯給食の内容について意識してもらいました。

米飯給食・パン給食に関する質問（問 6～8）

	小学生	中学生
ご飯を増やしてほしい	32.1%（前回比 8.1%増）	36.5%（前回比 16.1%増）
パンを増やしてほしい	25.7%（ 〃 6.1%減）	16.9%（ 〃 5.7%減）

小学生・中学生、いずれにおいても米飯給食が喜ばれており、回数の増加を希望する傾向が前回よりも強くなっている結果となりました。

- 資料 1-1 アンケート調査概要
- 資料 1-2 アンケート結果（小学生）
- 資料 1-3 アンケート結果（中学生）
- 資料 1-4 アンケート結果 各質問のその他（小・中学生）
- 資料 1-5・6 前回（令和3年度）結果との比較

これまでの経緯

【令和3年度第3回学校給食センター運営委員会での内容】

① 米飯給食を推進する目的

伝統的な食生活の根幹である米飯に対する望ましい食習慣を子どもに見つけさせることや、食文化を通じて郷土への関心を深めるなど、教育的意義を持つものとして、米飯給食を推進する。

② 委員意見

- ・子どもたちはパンの方が好きな子が多い。
- ・米飯給食の方が残菜が多くなる傾向がある。
- ・運動をしている子どもたちはパンでは量が少なく1日持たないのではないかな？
- ・給食は、単に栄養を与えるだけのものではなく、食育や文化を教育する場となっている。日本の様々な食材を利用して作った給食を食べさせていくのは非常に有意義なことと思う。
- ・子どもの目線から見ると、大人の事情で米飯給食に変えていこうとしているように見える。
- ・和食を増やすのであれば、牛乳以外の飲み物を出すことはできないのかな？
- ・特に幼児や低学年は、家で食べなれている洋食の方が食べやすい傾向にある。給食のハードルが高い子にとっては洋食のメニューが減るのは辛いことなのではないかな。
- ・朝は、パン食の家庭が多いと思うので給食はご飯中心でもよいのではないかな。

③ 結論

第1案、月に1回米飯を増やして、2～3年してから月2回に増やす。

第2案、来年度2学期から月に2回米飯を増やす。

第3案、来年度4月から月2回米飯を増やす。

第4案、今まで通り週3回米飯、週2回のままにする。

以上4案の中から、第1案の「令和4年度4月から月1回米飯を増やして、2～3年してから月2回に増やす。」こととした。

【令和5年度第2回学校給食センター運営委員会での内容】

① 提案

令和4年4月から月1回米飯給食を増やしてから、令和6年で2年が経過するため、今後の米飯給食について、今後審議をお願いすることにした。

② 委員意見

- ・子どもはパンを好んでいるといっても、多数決で決めるべきものではない。何らかのデータに基づいて決めるべきだと考えます。
- ・子どもは、炊き込みご飯など具飯が苦手な傾向にあり、残菜も多い。
- ・物価高騰でパンの値段が上がっている。おかずを充実させるためなら、ご飯の回数を増やしてもよいのではないかな。家庭では、献立を見て、今日はパンだから朝食はご飯にしようとする。
- ・小児生活習慣病予防健診のデータを見て、肥満傾向とかも含めてデータを見ながら今後検討していきたい。

③ 事務局から

- ・今年度も給食アンケート調査を予定している。その結果も参考にして議論していただければと考えている。

資料 1-1

学校給食アンケート調査の概要

1. 調査目的

アンケート調査を実施することにより、学校給食の献立等に関する意見を把握し、給食内容や食育を考えるうえでの参考とする。

2. 調査対象

令和3年度調査と同様、小学4年生、中学2年生を対象に実施

対 象 者	対象数 (人)	回答数 (人)	回収率
小学校 16校 4年生	1,001	929	93%
中学校 6校 2年生	966	768	80%
合 計	1,967	1,697	86%

3. 実施期間 令和5年10月17日(火)から10月23日(月)

4. 調査方法 各小・中学校にて児童・生徒がタブレット端末で回答

5. 調査内容 10問 (調査票のとおり)

学校給食アンケート調査票

問 1	給食は好きですか。	1 好き 2 どちらかという人喜欢 3 どちらでもない 4 あまり好きではない 5 きらい
問 2	問 1 の答えが①②の人で、 なぜ給食が好きですか。(おもな理由を 1 つ)	1 おいしいから 2 みんなと楽しく食べられるから 3 いろいろなものが食べられるから 4 好きなものが食べられるから 5 そのほかの理由〔 〕
問 3	問 1 の答えが④⑤の人で、 なぜ給食がきらいですか。(おもな理由を 1 つ)	1 おいしくないから 2 楽しくないから 3 きらいなものが出るから 4 そのほかの理由〔 〕
問 4	給食を残すことがありますか。	1 残さず食べている 2 ときどき残すことがある 3 いつも残している
問 5	問 4 の答えが②③の人で、なぜ給食を残すのですか。(おもな理由を 1 つ)	1 きらいなものがある 2 おいしくない 3 食べる時間が短い 4 食欲がない 5 量が多い 6 太る 7 そのほかの理由〔 〕
現在、学校給食センターでは、「和食文化の継承」などを目的として、ご飯の回数を月 1 回増やしています。		
問 6	給食のパン、ご飯の回数についてお聞きします。	1 ご飯の回数を増やしてほしい 2 パンの回数を増やしてほしい 3 今のままでいい
問 7	問 6 の答えが①の人で、 なぜ増やしてほしいのですか。	1 ご飯が好きだから 2 おかずと一緒に食べやすいから 3 パンに比べて量が多いから 4 そのほかの理由〔 〕
問 8	問 6 の答えが②の人で、 なぜ増やしてほしいのですか。	1 パンが好きだから 2 おかずと一緒に食べやすいから 3 ご飯に比べて量が多いから 4 そのほかの理由〔 〕
問 9	給食のメニューで好きなものを 3 つ教えてください。下の〔 〕に書いてください。	
問 10	給食のメニューで嫌いなものを 3 つ教えてください。下の〔 〕に書いてください。	

このアンケート調査は、給食の内容や食育の参考にすることを目的に実施するものです。
ご協力ありがとうございました。